

やまと

民商しんぶん

中小業者が希望の持てる 新時代を切り開こう

発行者 **大和民主商工会**
 〒 242-0006 神奈川県大和市南林間1-7-7
 TEL 046-274-3361 FAX 046-274-7129
 E-Mail info@yamatominsho.jp
 HP http://www.yamatominsho.jp

会費の15日納入にご協力下さい

大和民主商工会第58回定期総会開かれる!

7月24日大和市生涯学習センターで大和民商第58回定期総会が開かれました。阿部實会長から、一年間の活動報告と活動方針の提案が、7月10日におこなわれた参議院選挙で、民商・全商連は「安保法制」戦争法廃止「立憲主義回復」を掲げて結束した野党共闘を全面的に支援し全国32の一人区で11人が当選を果たしました。同時に自公とその補完勢力が「憲法は選挙の争点ではない」と国民を欺いて得た議席で「改憲」の発議をおこなうことは絶対に許されることではありません。大和民商は創立以来一貫して、地域の中小業者の営業と暮らしを守り、その社会的・経済的地位向上のため奮闘してきました。国民一人一人が大切にされる社



仲間を増やし、強く大きな民商に

会。日本経済を支えている中小業者の景気回復、平和が保障される社会をめざしこれからも奮闘します」と報告がありました。代表発言では婦人部の森幸子さんが「原水爆世界大会参加への抱負と募金の訴え、中央林間支部の羽根孝充さんが「仲間増やしで気軽に民商に入ろう」と訴えています」と報告。渡辺和子

会員紹介コーナー

上村 明夫さん(海老名支部)

自家焙煎 珈琲院さん

電話 046 (233) 2117



今回は海老名駅から車で5分、行幸道路沿いにある海老名支部の「珈琲院」さんにお邪魔しました。店内に入ると洗練されたコーヒーの香りとアンティークな雰囲気が目飛び込んできました。そんなこだわりのお店を経営している上村さんにお話をうかがいました。

はじめに、お店の特徴をお聞きすると「当店で生豆のコーヒー豆を直火で焙煎してお出ししています」とのこと、私はコーヒーに詳しくないので更に説明してもらおうと世界各国のランクの高い豆を注文を受けてから

海老名でこだわりの 本格コーヒーをいただく



退任の挨拶をする鴨志田詞朗、前青年部長

さんが「日本母親大会」参加への抱負と募金の訴え、鴨志田詞郎さん

んが「今後も青年部をサポートしたい」と役員退任のあいさつがあり最後に本慎之助さんが「倉敷民商弾圧事件の支援」の訴えがありました。

選出された新役員

会長 阿部 實 (鶴間支部)
 副会長 加藤 貞一(中央林間支部)

小林 三郎(海老名支部)
 稲垣 正光(中央草柳支部)

会計 鈴木 普 (鶴間支部)
 事務局長 小林 あけみ



一杯一杯サイフォンで入れて出しているとのことでした。

上村さんのこだわりのコーヒーだけでなく食べ物も地元海老名で採れた新鮮な食材を使った逸品ですべて手作りといったこだわりの種類もビ

ーフシチューをはじめパスタやオムライス、デザートなど品数も豊富です。最近豆だけを焙煎して販売する店があっても自家焙煎している喫茶店はかなり少なくなっていることも教えていただきました。

コーヒーも食べ物も絶品。店内に流れるジャズを聴きながらゆったりとした時を過ごします。みなさん是非一度いらしてみてください。

(事務局 野田穂高)

原水爆禁止世界大会報告集会&戦争を語る会を開催します！

日時 8月31日(水) 19時

場所 大和市勤労福祉会館 中会議室

安倍政権は、昨年戦争法＝安保法制を強行し、さらに今、改憲の策動を本格化させています。まさに日本を再び「海外で戦争する国」「殺し殺される国」に変えようとしています。戦争の惨禍を繰り返さないための運動が強く求められているなか、8月4日から6日におこなわれた原水爆禁止世界大会(広島)に参加した小川さん、森さんから報告と、戦争を体験した会員からの話を聞く会を開催いたします。

ぜひ会員・読者の皆さんお誘いあわせのうえ参加をしてください。

全国事務局員交流会が開かれました



全商連・第28回事務局員交流会が(東日本会場、山形県天童市・天童ホテル)で行われました。

「今後の政治経済情勢の展望と全商連・民商運動への期待」と題し、京都大学の岡田知弘教授の記念講演がおこなわれました。

岡田教授は第二次安倍政権の下で「富国強兵」型国家づくりが進められている。「戦争ができる自衛隊」から「戦争できる国」へ、また成長戦略の一環としての武器輸出、原発再稼働・原発輸出推進と、TPP推進の戦略が進められようとしている。安倍政権の財界後援会「さくら会」の主要メンバーは三菱・東芝・日立であり多国籍企業が「世界で一番ビジネスのしやすい環境をつくる」としている。

そのあと4人によるパネルディスカッションがおこなわれ、大和民商の小林事務局



パネルディスカッションで報告する小林事務局長

長が、この間の民商と他団体の共同による野党共闘の取り組み、経営対策部による「商コン」の取り組み、また、4年間続いている毎月の連続拡大など大和民商の活動報告を行いました。全国での先進的な運動の取り組みとして、小さくても頑張っている民商、活動地域が広い北海道でも会員の2倍以上の読者をもち組織的に配達されているなど大和でも学ぶべきところがたくさんありました。

事務局4人を送り出していただいた会員・役員のみなさんありがとうございました。

今月のポイント

事務局員交流会で事務局が不在の時、読者から電話があり、事務所に詰めていた阿部会長が電話に出ると、5月の拡大行動で商工新聞読

9月 記帳学習会のお知らせ

- 9月 9日(金) 304会議室 13時半～15時半
- 9月 16日(金) 304会議室 19時半～21時半

いずれも大和生涯学習センター 集団で行うことで「みんなが先生、みんなが生徒」でわいわい楽しく学べます。

無料法律相談

大和民商では毎月一回、弁護士による無料の法律相談を行っています。民商事務所までお気軽にご連絡ください。次回は

9月6日(火) 19時から
大和民商事務所です

者になった南林間在住のKさんでした。7月25日付の経営プラス(一面)で大和民商会員の魚才さんの記事を大変面白く読ませていただいた。他の記事もためになるので購読を継続します」との事。最初は2か月だけの購読の方でしたが、継続となりました。「商工新聞の魅力がわかってもらえてとても嬉しい」と阿部会長が話をしました。